

宮本たかし 県政 NEWS

2015秋号
Vol.18

宮本 たかし 事務所

〒915-0876 越前市白崎町73-1-3 3F
電話
ファックス **0778-22-6633**



宮本たかしからのご挨拶

拝啓
暑かった夏が嘘のように朝夕めっきり涼しくなっ
て参りました。皆様におかれましては、お変わりなくお過
しでいらっしゃいますでしょうか。
さて早いもので選挙から半年がたちました。この間、
二回の定例議会を終え、何とか一期目の勲を取り戻
しつつ活動に励んでいる所です。
戻ってみて実感することですが、地方創生、新幹線、
原発、国体等々、今福井県は本当に多くの課題を
抱えております。今後二三年の県政のかじ取りが福井の
命運を決めると言っても過言ではありません。このよう
な状況の下、しっかりと地道に頑張っ、参りたいと思
っておりますので、今後共御指導、御鞭撻の程、よろしく
お願い申し上げます。

宮本 俊



今回からの「県政ニュース」の送付について

従来、皆様へは郵送にてこの県政ニュースをお届けしておりますが、より多くの有権者の方々にお目に留まるように、また郵送コストの削減という意味でも今回より新聞折り込みにてお届け致します。初めてご覧になる方もいらっしゃると思いますが御愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

< 9月補正予算について >

私にとって復帰後2回目となる9月議会が9月9日から10月6日の日程で開催されました。補正予算額は一般会計において**36億円**、この結果平成27年度の9月現計は**4,858億円**と、比較対象となる平成26年度9月現計と比べほぼ横ばいの状況となっています。

(単位：億円、%)

会計区分	27年度				26年度 9月現計②	増 減 ①-②=③	伸び率 ③/②%
	当初予算	6月補正	9月補正	9月現計①			
一般会計	4,590	233	36	4,858	4,862	△4	△0.1
特別会計	120	6		126	121	5	3.6
企業会計	351	5		356	382	△26	△6.8
計	5,061	244	36	5,340	5,365	△25	△0.5

以下に気になったものについて記載します。

1. 人口減少対策事業

○ 学生の定着促進事業：県内大学などが行う定着促進事業（学生の確保、県内就職の促進等）。 **1,500万円**

○ 保育所施設整備補助事業：民間保育所の施設整備に助成し、子どもを安心して育てることができる環境づくりを進める。 **1億7099万円**

今回も地方創生（人口減少対策）事業が新規に事業化されています。知事は今議会、2040年に68万人を目指すという具体的な人口ビジョン（目標人口）についても言及がありました。

2. 福井ブランド・観光推進関連事業

○ 幕末明治150年福井の偉人発信プロジェクト事業：幕末明治150年に向け、近代日本の幕開けに活躍した本県出身偉人の功績を県内外に発信すると共に、大河ドラマの誘致活動を行う。 **1,072万円**

大河ドラマを、由利公正をテーマとして誘致するための事業です。

○ 「幸福度日本一ふくい」発見・発信事業：「幸福度日本一」を象徴する人、モノ、場所、事柄などを県民から募集し、磨き上げて見える化し、全国に発信し、交流人口、定着人口の増加につなげる。 **270万円**

幸福度日本一については県外のみならず、県民自体がその実感がないといわれます。県もこの幸福度を何とか県内外に知らしめるべく、事業を展開します。

< 県政メモ13 ～NHK大河ドラマの誘致について その2 >



この件については前回の県政ニュースでも取り上げましたが、事前に何の投げかけもなく由利公正をテーマとし、関連する予算案が提出されました。このことを発端に「知事部局の独断専行である」「議会軽視だ」との議会側の批判がついに表面化して参りました。大河ドラマについては議会内にもいろいろな思いがあり、そのテーマとしてふさわしいと考える人物もそれぞれ存在しています。そこで県議会としては県民の方々に大河ドラマの主人公として誰がふさわしいかという点で独自にアンケート調査を行っている所ですが、その結果によっては由利公正ではなく他の偉人で誘致する可能性もある訳です。しかし、知事個人としての幕末の偉人への思いは強く、今後、激しい論戦が予想されます。

<9月議会一般質問>

今回は越前市のまちづくり、特に南越駅の周辺整備を中心に質問を展開しました。正直、理事者からは100%満足のいく答弁は得られなかった所もあり、今後も訴え続けていくつもりです。以下に主な点の要約と解説を記載いたします。(★が私の質問、☆が知事及び理事者の答弁、□内が解説です。)



★ 南越駅周辺のまちづくりに対し積極的な支援を希望するが所見を伺う。

☆ **知事:** 丹南エリアは、1500年の歴史のある和紙、また、歴史や文化の素材が数多く集まっている場所である。そして、南越駅周辺は、新幹線、北陸自動車道など南北軸、越前海岸から冠山を抜け岐阜県までつながるはずの東西の軸の結節点でありますので、南越駅を中心に、新幹線の効果が越前市はもとより、丹南エリア、県全体に波及させることができるよう、県として、支援していく。いずれにしても用地買収、まちづくり、観光など、是非、議員にも頑張って頂くようお願いする。

金沢駅から敦賀駅に渡る新幹線の路線の中で唯一南越駅のみが現駅併設ではなく新駅が設置されます。それだけに市の財政負担は大きなものとなり県の支援が不可欠となっています。丹南地区に関する知事の評価は高く積極的な支援が望めそうな答弁でした。私も頑張ります！

★ 南越駅前整備の効果が相乗的に得られるように是非とも東西、南北の2つのアクセス道路をかぎ型として一体的に整備するべきと考えるが所見を伺う。

☆ **土木部長:** 新幹線の南越駅と国道8号を結ぶ東西の道路につきましては、県といたしましても駅へのアクセス機能を果たす道路として重要と考えている。一方、駅と北陸自動車道武生インター付近を結ぶ南北の道路につきましては、利用形態や将来の交通需要、インター付近の交差点形状の検討などについて、今後越前市との調整が必要であると考えている。今後も、これら2つのアクセス道路を含めた、南越駅周辺の計画、整備手法、県と越前市との役割分担などについて検討を進めていく。

北陸自動車道武生インターに降りた県内外の訪問者を整備計画されている道の駅など、南越駅駅前への誘導という意味でも南北の道路を県主体で整備されることが望まれます。今回の答弁では積極的な姿勢は見られませんでした。今後予定される市との協議の中でも訴え続けていくつもりです。

★ 知事は定着人口の増加の為「他県がまねのできない幸福日本ーを人口問題解決の指針にする」と言う。このことはとりもなおさず、幸福度日本ーを背景とし他県ではまねのできない政策を展開することと同義だと理解するが、その意味でこの戦略の個別政策の中でこういったものが他県にまねのできないものとなり得るか所見を伺う。

☆ **知事:** 「幸福度日本ー」を人口問題解決の指針として、政策との間に良い循環をつくることを目指している。本県の幸せ度を支える安定した生活基盤や雇用環境の良さ、つながりなど、幸せを高める政策を充実させる中で、直接結婚や出産などに影響いたしますので、県民の希望につなげる人口増加政策に活かしていく。議員から指摘もあったが、本県への定住促進についても、本県の暮らしやすさを示す「人生トータル設計書」と、生活費から住居費まで一貫して支援する「移住者独り立ちプログラム」を合わせて示すことで、他県にない魅力が見えてくると考えている。

自治体の政策には特許がある訳ではなく、ある県で成功した施策についてはすぐ他県にまねをされるという展開が予想されます。この意味で福井において他県がまねのできない施策の展開が重要であり、「幸福度日本ー」はその重要なPRポイントとなります。しかし、県民にとってその認知度は低いと言わざるを得ず、まずその実感をして頂くことが重要だと考えています。

宮本たかしダイアリー



島根県庁への視察にて質問。隣は一期生の清水先生



厚生常任委員会。委員長として



高校生県議会。鋭い質問に答弁役もたじろ



人口対策特別委員会にて理事者に質問



予算決算特別委員会にて質問。ほぼ8年ぶりとなります。



コウノトリの放鳥。げんき君、ゆめちゃん、元気に飛び立ちました。(福井新聞)



菊形・見流し館にて



越前市市制施行10周年記念。OSK高世真央さんと市内小学生による「環境・文化都市宣言」